# 復興応援団だより

2013.9.1/ N017
発行元：
一般社団法人
復興応援団
広報チーム
0226-25-9897

## 農業で被災者雇用応援プロジェクト

**7月27～28日に23回目となる「農業で被災者雇用応援プロジェクト」を開催しました。今回のプロジェクトでは、南三陸歌津の小野花匠園のお手伝いをしました。**

参加者は4名と最近行ったプロジェクトの中では少なめでしたが、その分内容の濃いものとなりました。天気はあいにく雨や曇りが続き、特に初日は霧が濃い状態で、被災地の様子をはっきりと見ることができず残念でした。

今回の作業は、収穫が終わったトマトの樹の撤去でした。根っこを抜き、成長したトマトが倒れてしまわないように支えていえた紐をほどき、軽トラックで裏の山に運び出します。樹にはまだ多くの実がなっていましたが、大きいものだけ収穫して後は樹と一緒に捨ててしまいます。もったいないと皆さんつぶやいていましたが、次に植える菊の予定もあり、苦渋の決断なのだそうです。一部出荷用に残す3列を除き、ハウス内の樹をすべて撤去してしまうと撤去前と比べハウスが広く感じ、少しだけさみしい気持ちになりました。ちなみに残した3列はLUSHという化粧品や入浴剤を扱うお店に出荷され、「火山マスク」という商品の原料になります。トマトの豊富な栄養素の中には、肌を清潔に保つ効果があるものも含まれているそうです。

今回は参加者が少なかった分、参加者の方と小野花匠園の社員さん、復興応援団のスタッフが触れ合う機会が多く、盛んな意見交換が行われ、とても充実したものとなりました。

## 発見！東北グルメ

### No.13 アッラミア

東北本線国府多賀城駅から徒歩10分の場所にイタリア料理店「アッラミア」はあります。店名のアッラミアとは、日本語で「私風」という意味。自分なりのイタリア料理を提供したいというオーナーの思いからこの名前が付けられました。

昼はパスタ、サラダ、デザート、ドリンクがセットになったパスタランチ。夜は前菜、パスタ、ピザ、肉料理、デザート等のアラカルトを楽しむことができます。

週3日市場へ行き、食材を仕入れているメニューは、季節に合わせた旬な食材が使われています。写真のパスタランチは、ふんだんに使用された夏野菜とトマトソースが非常にマッチしており、とてもおいしい一品でした。

住所：多賀城市城南1-7-19
電話番号：022-368-0112
営業時間：11:30～14:30　17:30～21:00
［定休日］月曜日

皆さんもぜひ、おいしいイタリア料理を食べに「アッラミア」へ足を運んでみてください。

## 復興応援団とは

私たち一般社団法人復興応援団」は、地元の方が主役となった東北地域の復興のために活動しています。活動目標は①東北地域の各市町村・集落のファンを増やすこと②地元の人とファンが一体となって復興とそのあとのまちづくりに取り組むしくみをつくること③地元の人自身（特に若い世代）が復興とまちづくりに立ち上がる大きなうねりをおこすこと。

南三陸町では「ボランティア派遣」事業を実施しています。全国からのボランティア参加者に、地域再生に取り組む地元の方のお手伝いをし、地域の魅力に触れてもらうことで、「地域のファン」を生み出し、長期的な復興を支える人と人のつながりをつくります。

多賀城市での「支え合いネットワークづくり」事業では、今後の復興公営住宅の生活やまちづくりにも住民の皆さんが中心になった自治コミュニティの形成を目指し、仮設住宅や見なし仮設の内外でゆるやかなネットワークづくりをお手伝いしていきます。

## 山王仮設住宅七夕祭り

8月8日、多賀城市山王の仮設住宅で8月10日に行われる七夕祭りの準備をお手伝いしました。

今回お手伝いした作業は、七夕飾りの飾りつけです。色とりどりの七夕飾りを、住民さんと一緒に笹竹に飾り付けていきます。

用意されていた装飾は、すべて住民さんの手によってつくられたもので、折り紙で折られた鶴やくすだま、子どもたちが願いを書いた短冊などさまざまな種類がありました。

それらを飾り付けていくうちに、華やかになっていく笹竹を見ながら、住民さん、スタッフ共に、終始、にぎやかな雰囲気の作業となりました。本番が楽しみです。

無限の夢へ、走りだそう。RING!RING! プロジェクト
KEIRIN.JP KEIRIN Official Website

# おらほのヒーロー

## file12 松島宏佑さん＝「わたりグリーンベルトプロジェクト」

わたりグリーンベルトプロジェクトとは東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県亘理町の防潮林「おらほの森」を一から町民やボランティアの手で再び創りあげるプロジェクトです。「町民が町の未来を自分たちで描き、行動し、未来をつくっていく復興まちづくりを」。プロジェクトの事務局長を務める一般社団法人ふらっとーほく代表理事の松島さんはいいます。東京の大学卒業後、島根県の海士町に移住し、まちづくり会社で地域づくりを学んだ松島さん。東日本大震災をきっかけに地元宮城で、海士町で学んだことを生かして被災地の復興支援をしようと考えました。震災後、すぐに現地入りし、県外のボランティアや物資を被災地へ送るなど、自分たちに何ができるかを模索していましたが、同年7月に「何か違う」と松島さんは考えます。「がれき処理のような作業は、いつかは終わってしまう。復旧だけでなく、被災地の未来へつながる復興をしなくては」。そうしてたどり着いたのが、わたりグリーンベルトプロジェクトです。亘理町のある事業者が「防潮林をまた創りたい」といったのをきっかけに区長さんや地元の住民さんを巻き込んでいきました。防潮林には町の文化や歴史があり、地元の人たちも愛着があったのです。町民向けのワークショップなどの活動を通して、プロジェクトが形となっていきました。

松島さんはいいます。「関わっている人みなが、自分たちのできることを積み重ね、身の周りの人が楽しんでいるのを見てうれしくなる、そんな風なまちづくりにしていきたいです。」

# たがさぽ

多賀城市市民活動サポートセンター（通称たがさぽ）をご存知ですか？たがさぽは、市民団体やNPO、ボランティアなどの市民活動に取り組んでいる人、これから何か活動を始めようと考えている人たちに様々なサービスを提供している施設です。

福祉・地域活性化・国際交流といった様々な分野で活動する団体、困りごとを相談できる機関、多賀城市周辺で開催されるイベントなどの情報が揃っています。また、何か活動したい、活動の仲間集めをしたいといった市民活動に関する相談にも応じています。

情報や相談以外にも、有料で、打ち合わせ・作業・イベント等で使える会議室やチラシ等を大量印刷するための印刷機も利用できます。すでに活動している方はもちろん、これから何か始めたいと考えている方はたがさぽを利用してみてはいかがでしょうか。

仮設住宅談話室内チラシラックにたがさぽのパンフレットや講座・イベントのお知らせ、地域情報誌「tag」を配架されているのでぜひご覧ください。

# コトリコーヒー

7月1日、JR仙石線多賀城駅から徒歩3分ほどの場所に「Cafeコトリコーヒー」がオープンしました。この名前には小鳥が羽根休めをするようにゆったりとした時間を過ごしてほしい、そんなオーナー夫婦の想いがこめられてます。

コトリコーヒーでは、珈琲や自家製ケーキに加え、サンドイッチのランチも食べることができます。パンや珈琲豆のテイクアウトも可能です。看板商品の珈琲は、こだわりの生豆を使った自家焙煎で、注文を受けてから挽きたて、淹れたての珈琲として提供されます。コーヒーカップにもこだわりがあり、温かみと飲みやすさの感じられるカップが厳選されています。カップの形もお客さんの雰囲気に合わせて選んでいるそうです。コトリコーヒーでは、珈琲やカップを始め、テーブルやいすなど、お店の隅々までこだわりが詰まっています。それと、オーナーのご夫婦がつくりだす温かい雰囲気により、日常から離れた特別な空間を感じることができます。

ぜひ、日頃の疲れを癒しにふらっと立ち寄り、心温まるひと時をお過ごしになってみてはいかがでしょうか。

住所：多賀城市中央1-7-19
営業時間：11:00～18:00
定休日：日曜・第一月曜日

# 今後の予定

【南三陸】
○農業で被災者雇用応援プロジェクト#24
9月28日(土)-29日(日)
○海と漁業を知る&ホタテオーナー制度開発プロジェクト#4
9月21日(土)-22日(日)

【多賀城】
○ホッとサロン
地元の福祉関係の皆さんが集会所でお茶飲み会を開きます。
時間は14時から16時です。
8月23日：高橋　8月27日：山王
9月3日：勤労青少年　9月10日：野球場
○団だより10月号配布
9月21日（土）又は22日（日）

無限の夢へ、走りだそう。RING!RING!プロジェクト
KEIRIN.JP KEIRIN Official Website